

## 目 次

### I 総括研究報告書

NICU 及び GCU 入院新生児の乳児虐待発症予防を目指した多種専門職参加型の診療体制を構築するための研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

研究代表者 山田 律子 (国際医療研究センター病院 小児科)

研究分担者 赤平 百絵 (国際医療研究センター病院 小児科)

研究分担者 松下 竹次 (国際医療研究センター病院 小児科)

### II 分担研究報告書

1. NICU 及び GCU 入院新生児への医療・コメディカルのサービス向上のための研究・7

研究分担者 赤平 百絵 (国際医療研究センター病院 小児科 GCU 科長)

1-A. コメディカル部門・薬剤師：当センター病院 NICU の服薬指導の現状と展望・・・9

研究協力者 有山 真由美 (国際医療研究センター病院 薬剤部)

1-B. コメディカル部門・理学療法士：

当センター病院 NICU とリハビリテーション科の現状と今後の展望・・・・・・・・ 11

研究協力者 西垣 有希子 (国際医療研究センター病院リハビリテーション科)

1-C. コメディカル部門・臨床工学士：当センター病院 NICU の臨床工学士の現状と展望

在宅呼吸器療法への支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

研究協力者 深谷 隆史 (国際医療研究センター病院 医療安全推進部)

1-D. コメディカル部門・放射線技師：

当センター病院小児科・新生児科における頭部外傷の検討・・・・・・・・・・・・ 15

研究協力者 若松 和行 (国際医療研究センター病院 放射線診療部門)

1-E. NICU 看護師部門：新生児室勤務のセラピスト・看護師のためのショートコース

(ポジショニング・ハンドリング) 研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

研究協力者 宮原 佳奈恵 (国際医療研究センター病院 NICU 看護師)

研究協力者 藤川 紗彩 (国際医療研究センター病院 NICU 看護師)

1-F. NICU・GCU における看護師・助産師の医療サービス向上の検討および専門職間交流の展望に関する報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

研究協力者 鈴木 享子 (慈<sup>いっくし</sup>助産院 助産師)

2.	NICU 及び GCU 入院新生児への退院支援・福祉サービス向上の研究	2 3
	研究分担者 赤平 百絵 (国際医療研究センター病院 小児科 GCU 科長)	
2-A.	国際医療研究センター病院の NICU・GCU における多種専門職会議と新生児特定集中治療室退院調整加算	2 5
	研究協力者 芳田 玲子 (国際医療研究センター病院医療ソーシャルワーカー)	
	研究協力者 加藤 美鈴 (国際医療研究センター病院 看護部・退院調整)	
	研究協力者 松村 幸子 (国際医療研究センター病院 看護部・退院調整)	
	研究協力者 須貝 和則 (国際医療研究センター病院 診療情報管理専門職)	
2-B.	国際医療研究センター病院における母児同室制度の試み	3 1
	研究協力者 田中 瑞恵 (国際医療研究センター病院 小児科)	
2-C.	産褥ケア施設の現状の検討	4 3
	研究協力者 橋本 初江 (橋本助産院 東京都助産師会理事)	
3.	NICU 及び GCU 入院新生児の乳児虐待予防についての研究	4 5
	研究分担者 赤平 百絵 (国際医療研究センター病院 小児科 GCU 科長)	
3-A.	NICU・GCU に社会的ハイリスク妊婦から出生し,当センターNICU に入院した児のフォローアップ体制について	4 7
	研究協力者 西端 みどり (国際医療研究センター病院 小児科)	
3-B.	一般病院における子ども虐待防止スクリーニングシステムの構築	
	同意通告と代理通告	5 1
	研究協力者 御牧 信義 (倉敷成人病センター 小児科部長)	
3-C.	一般病院職員における子ども虐待に関する意識調査	6 1
	研究協力者 河本 聡志 (倉敷成人病センター リハビリテーション科技師長)	
3.	子ども虐待防止・予防のための病院間連携の設立	
	都市型・新宿区モデルの提唱	6 9
	研究分担者 松下 竹次 (国際医療研究センター病院 小児科長)	

### III. 講演会・勉強会の資料

1. 小児救急講座：子どもの外傷と虐待・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73  
井上 信明（東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部救命救急科 医長）
2. 母乳ケア公開講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89  
鈴木 享子（<sup>いづくし</sup>慈助産院）  
橋本 初江（橋本助産院）
3. 子どもの虐待防止啓発プログラム 医療機関対象・・・・・・・・・・ 99  
第一部：BEAMS の目指すところ  
第二部：BEAMS Stage1 の講義  
溝口 史剛（済生会前橋病院小児科部長）
4. 大切な人が重い病気になった時、子どものためにできること・・・・・・・・ 119  
小澤 美和（聖路加国際病院小児科 医長）
5. 子ども虐待防止と予防：医療機関の果たすべき役割とは？  
院内虐待防止委員会の機能について・・・・・・・・・・・・・・・・ 127  
山田 不二子（日本子ども虐待医学研究会理事 兼 事務局長）

### IV. 論文

1. HIV 母子感染予防が無効であった1例・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 145  
大熊 香織、赤平 百絵、大熊 喜彰、田中 瑞恵、兼重 昌夫、佐藤 典子、細川 真一、  
松下 竹次  
日本小児科学会雑誌 117 巻 10 号 1625-1629 (2013 年)